

本格的な中華 横浜に開店

ムジャキフーズ

ラーメン店などを運営

するムジャキフーズ（東京・渋谷、田代隼朗社長）は十八日、横浜市に中華料理専門店を出す。手軽な定食から本格的なコース料理まで幅広く用意したが、想定客単価は千—二千円に抑えた。

新店は「良菜厨房・鈴木のみせ」で、同社の中華料理店で店長を務めた鈴木正昭氏が新たに手がける。従来店はラーメンやいため物が中心だったが、新店は伝統的な料理や鈴木氏が考案した独自の料理を提供する。鈴木氏はムジャキフーズ入社前に有名中華店で腕を磨いていた。

目玉料理は三—四人分の量をコース仕立てで提供する「ファミリースェット」（五千円）。前菜やいため物、スープ、チャイハン、デザートなど九品目が安価で楽しめる。予約制のコースは一人千円から七千五百円まで。